学校番号	３００１

令和８年度　生活科

教科	生活	科目	生活自立	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	ひとりだちするためのビジネスマナー&コミュニケーション（日本教育研究出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高等学校の生活や学習に慣れるとともに、卒業後の就労も視野において「社会での役割」や「仕事」について考えたり、体験したりしましょう。夏以降の職場実習をめざして、一人で行動できる事柄や行動できる範囲を増やすとともに、他者と助けあって暮らすためのコミュニケーションの基本を身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
高等学校最初の１年間を、新しい先生や仲間とともに円滑に過ごす。
【思考力、判断力、表現力等】
学校行事においても、家庭においても自らが果たす役割を見つけて前向きに取り組み、障がいによる困難を克服して、社会の一員として生活していく姿勢を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
卒業後の就労を目標に、職場実習に参加することで挨拶や返事をはじめ、他者と協力して仕事をすすめるためのコミュニケーションの重要性を理解し、実践できるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・場に応じた挨拶や返事がはっきりとできる。 ・学校の中は周辺の地理を理解して、一人でも行動できるようになる。 ・日常生活や緊急時に使用する家電や社会資源を利用できるようになる。	・学習や行事における自らの行動について、計画を立てて実行する。 ・学習や行事について振り返って次回に活かすようにする。	・自ら進んで挨拶をしようとしている。 ・学習において、積極的に障がいによる困難を克服しようとしている。 ・学校行事に積極的に参加している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	学校を知る	・自己紹介カードの作成 ・学校内見学案内 ・学校周辺案内 ・中間考査の計画と目標設定	a:自己紹介カードや考査の計画表などをわかりやすく作成できる。 b:校内や学校周辺で自分の気に入ったところや危険な場所を判断して伝えることができる。 c:学習内容について積極的な姿勢で取り組む	各自の障がいの特性に応じての作品評価	行動や発言の観察	・行動や発言の観察
	職場実習準備	・中間考査振り返り ・「ひとりだちするためのビジネスマナー&コミュニケーション」 ・危機管理 ・期末考査の計画と目標設定 ・1学期振り返り	a:スマートフォンの安全な利用方法、公衆電話の使い方などの知識を身につける。 b:仕事について考えて自分の考えを表現する c:危機管理や就労について、自分のこととして考える。	自分の身を守る知識を、障がいの特性に応じて身につけている。	行動や発言の観察	・仕事や危機管理の大切さを積極的に身に付けようとしている。
2	行事に向けて	・夏休み職場実習振り返り ・創立記念祭について知る ・中間考査の計画と目標設定	a:職場実習の振り返りシートや考査の計画表などを自分の力で完成させる b:創立記念祭について、クラスや自立支援コースで何をすれば良いか考える c:創立記念祭に積極的に参加しようとしている。	振り返りシートの書き方に慣れて自分の力で完成させる。	行動や発言の観察 振り返りシートにおける創意工夫。	振り返りシートの記入や、創立記念祭について、自ら進んで考える。
	学校行事と職場実習	・中間考査振り返り ・創立記念祭発表 ・職場実習 ・期末考査の計画と目標設定	a:職場実習先での体験などを語ったり、書いたりする。 b:創立記念祭の発表で創意工夫をこらす。 c:職場実習や創立記念祭に積極的に取り組む。	職場実習先への道順や交通手段を知る。創立記念祭発表作品の特性に応じた完成度。	行動や発言の観察。発表レポートにおける創意工夫。	職場実習の準備・振り返りや創立記念祭などに積極的に取り組んだ。

3	年間振り返り	・3年生を送る会 ・1年間の振り返り ・学年末考査の計画と目標設定	a:振り返りシートを自分の力で準備、完成させる。 b:３年生を送る会の企画で創意工夫ができる。 c:各々の課題に自ら進んで取り組む。	振り返りシートや３年生を送る会の作品。	行動や発言の観察。作品における創意工夫の姿勢。	各々の課題に積極的に取り組む姿勢。 来年度への意欲。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度